

『Chut ! INTIMATES』
廃棄ブラのリサイクル活動、7年間の取り組みで累計約5.2tを回収
「ブラジャーは捨てるににくい」という女性特有の悩みを解決し、環境保全にも貢献



～女性の約6割がブラジャーを捨てることに「抵抗感がある」と回答～

オンワードグループのインティメイツ株式会社(本社:東京都港区 代表取締役社長:鈴木 淳也)が展開するランジェリーブランド『Chut ! INTIMATES(シュット! インティメイツ)』(<https://www.chut-intimates.com/>)は、不用になったブラジャーを店頭で回収し、環境にやさしい代替燃料に加工する会員限定プログラム「シュット! ブラリサイクル」を展開しています。プログラム開始から7年目となる2021年度の実績は総重量450kgでした。

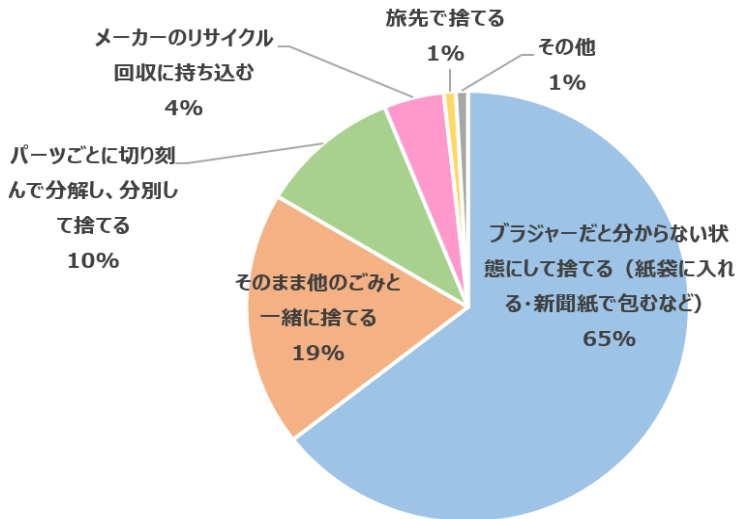
■ブラジャーの廃棄に関するアンケート調査

『Chut ! INTIMATES』は、20代～50代の女性456名を対象に「ブラジャーの捨て方」に関するアンケート調査を実施しました。

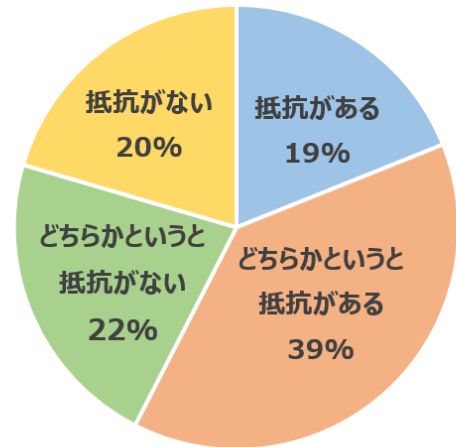
ブラジャーの捨て方について、「ブラジャーと分からないようにして捨てる(紙袋に入れる・新聞紙で包むなど)」と回答した人は65%と最も多く、次いで「そのまま他のごみと一緒に捨てる」が19%、「パーツごとに切り刻んで分解し、分別してから捨てる」が10%という結果となりました。「ブラジャーを捨てるのに抵抗があるか」という質問に「抵抗がある/どちらかというど抵抗がある」と答えた人は合計で58%でした。

調査の結果から、全体の6割程度の女性がブラジャーの捨て方に抵抗を感じ、処分の際にはブラジャーと分からないように注意を払っていることが分かりました。

Q1.ブラジャーを捨てる時、どうしていますか？



Q2.ブラジャーを捨てるのに抵抗感がありますか？



n=456

『Chut! INTIMATES』調べ

■会員限定プログラム「シュット！ブラリサイクル」概要

ブランドを問わず、不用になったブラジャーを店頭で回収し環境にやさしい代替燃料に加工する取り組みです。

紙袋などに入れて持ち込まれたブラジャーは業務委託先のリサイクル工場へ送付され、袋を開封することなくRPF*に加工されます。

2021年度はブラジャー4500枚に相当する総重量450kgを回収し、約450kgのRPFにリサイクルされ、製紙会社で石炭の代替燃料として利用されました。

（※ブラジャーの枚数は100g/枚換算）

これにより、プログラム開始からの7年間での累計実績は約5.2tとなりました。



*RPF(Refuse Paper and Plastic Fuel)とは、産業廃棄物を利用して作られる新エネルギー燃料で、石炭よりも約30%のCO2削減が期待できます。

■担当者コメント

マーケティング部販売促進課 村中 栄美

「多くの女性がつ『ブラジャーは捨てにくい』という悩みを解決するべくこのプログラムを立ち上げました。古くなった不用なブラジャーを捨てるだけでなく、環境にやさしい代替燃料として利用されるというエコな活動です。

今年で8年目となるこのプログラムは、環境意識が高い人が多く利用者が年々増えています。

『地球環境保全への貢献』を、できることから！これからも多くの方に利用してほしいと思っています。

5月31日までは「ブラリサイクル」キャンペーンを開催しています。ご参加いただいたメンバーズの方は、その場で新しいブラジャーをお買い上げで500円お値引きさせていただきます。

もし今回のキャンペーンに間に合わなくても、ブラジャーの回収は随時受付けていますので、ぜひご利用ください！」



『Chut ! INTIMATES』とは



フランス語で「シー—— ! (内緒ね)」を意味する『Chut ! 』は、ランジェリーも、ファッションも、毎日の生活も気張らずに、ちょっとだけこだわりたい。そんな女性たちがときめく、新しいランジェリーを提案するブランドです。

【会社概要】

会 社 名: インティメイツ株式会社

本 社: 東京都港区海岸 3-9-32 オンワードベイパークビルディング

代 表 者: 代表取締役社長 鈴木 淳也

設 立: 2014 年 3 月

U R L: <https://www.chut-intimates.com/>

事業内容: Chut ! INTIMATES(シュット! インティメイツ)の商品企画・製造・販売、
Chut ! INTIMATES 直営店舗・EC サイト運営